

「米大統領選の公約実現がすべて」

安倍晋三自民党総裁の外交特別補佐の河井克行衆院議員「写真」がこのところ3回、ドナルド・トランプ米政権で首席戦略官兼大統領上級顧問を務めたステイブン・バノン氏と会い、その印象を19日、語った。



バノン氏はホワイトハウスを離れたが、マイク・ペンス副大統領の首席戦略官であるトム・ローズ氏が言ったという。

「バノン氏は自由に発言し、自由に動いている。トランプ大統領への影響力は、ホワイトハウスの檻(おり)から出たあとの今の方が、強まった」
河井氏は12月6日に、ワシントン・バノン邸で2回にわたり計2時間半、最近来日したバノン氏とホテル

で約1時間の会談をした。バノン氏は昨年の大統領選で、トランプ陣営の選対本部最高責任者だった。「トランプ氏はなぜ当選したのか」との質問にバノン氏が答えた。「経済だ。民主党

はヒラリー・クリントン元国務長官が代表だが、米国の経済的没落をマ

鈴木棟の風雲永田町

5747

本来は民主党支持だが、これを聞いてトランプ氏支持がさらに勢いを増した

ネージ(運営)してきた。共和党のエリート層もそれを見越してきてきた」
バノン氏が続けた。「これによって最も被害を受けたのが、広い内陸部に住んでいる労働者だ。彼らはこれまでボイス(声)がなかった。だから、サイレント・マジョリティー(声なき多数)だっ

た。その人たちにボイスを与えたのが、トランプ氏だ」
次のエピソードも。

「内陸部の労働者にトランプ氏支持が多いと報じられたとき、ヒラリー氏が思わず『トランプ氏支持者の半数は』あわれな、みじめな人たち』と言ってしまった。労働者は、

来年、下院議員全員と上院議員の3分の1、そして州知事の中間選挙がある。『どうやって勝ちに行くのか』との問いにバノン氏が言った。「前回、熱烈に支持してくれた内

陸部の人たちに支持してもらえたら、勝てる。それには選挙公約を忠実に実行していくことだ」
河井氏が語った。

「エルサレムをイスラエルの首都と宣言したのも、選挙公約だった。大幅な減税を何とかまとめたのも、同じだ」
そして対中強硬派のバノン氏。

「選挙中、トランプ氏は『米国人から職を奪っているのは、中国ではないか』と言った。今回発表した国家安全保障戦略でも、中国を『戦略的競争相手』と表現し、『中国の脅威』とはっきり盛り込んでいる。中国への厳しい姿勢に、バノン氏の世界観が反映している」
(政治評論家)

バノン氏が河井克行氏に語る